

金沢・第一学院高で

白山の赤崎さん語る

警察・家庭犬の訓練施設「犬の学校MIKA」（白山市）所長の赤崎美香さん（右）の講演会が、金沢市堀川新町の第一学院高校金沢キャンパスで開かれた。赤崎さんは県警の警察犬マール（六歳のシェパード雌）と共に登壇。訓練士の仕事内容や、過酷な現場にも駆け付ける警察犬指導手の苦勞を語った。

赤崎さんは、東海警察犬訓練所（愛知県）で八年間修業し、公認訓練士の資格を取得。同施設を二〇一九年に開設し、かみつき癖などがある犬を預かって訓練する仕事に取り組む。講演では「餌を使ってしつけるのではなく、悪いことをしたらきちんと叱る」と自己流の訓練法を解説した。

警察犬指導手として、自殺現場の遺体捜索に協力したエピソードも紹介。泣き叫ぶ遺族の声や、犬が現場

警察犬指導手 過酷でも「大きなやりがい」

警察犬のマールを手なずける赤崎美香さん（右）＝金沢市堀川新町の第一学院高校金沢キャンパスで



を発見してこちらに振り向く表情が今でもよみがえるという。赤崎さんは「警察から連絡が入るとボランティアとして急行する大変な仕事だけど、人の役に立っている大きなやりがいがある」と訓練士の魅力を語った。講演会は同校の地域交流授業の一環で、一、二年生の十五人ほどが参加した。

（柴田一樹）